



八幡堀の絶景をバックに花を生ける



完成後は花と一緒に写真撮影



株式会社 和でん
和田 育郎さん・和田 祥子さん

近江八幡の風情を楽しみながら、リラックスしてお花に没頭出来る空間が用意できました。写真に残すことで「思い出」として大事にし、また八幡堀に来たいと思ってもらいたいです。

hana*waden

Information

事前予約制で随時開催。
詳しくはHPをご覧ください。
▲ 大工町 27 ☎ (32)8817
🌐 <https://hana-waden.shop-pro.jp/>
📷 @hana.waden



hana*waden フラワールレンジメント・ 八幡堀での写真撮影

八幡堀を楽しみながら、フラワールレンジメントを体験。完成後はプロのカメラマンによる撮影も。

#八幡堀 #かわらミュージアム #F A



近江八幡で育った草木で染めたオリジナルの「琵琶湖レース」を使いアクセサリーを作成し、まちをめぐる。

#バタフライピー #琵琶湖レース
#あきんど道商店街

AMBER
アクセサリー作りと
近江八幡のまちめぐり



AMBER
伊崎 陽子さん

今までハンドメイド経験がない人も手作りの魅力を身近に感じられるワークショップができました。街なみ散策では季節ごとにみる景色が変わり、一度だけでなく何度でもお楽しみいただけます。

Information

6月6日(金)・26日(木)、7月16日(水)・30日(水)
▲ 仲屋町中12 🌐 <https://amber-y.com/>
☎ 050(3553)0032 📷 @amber2016.9



好みのアクセサリーを選択



アクセサリーをつけて、お店を散策

BIWA-PEARL

淡水養殖真珠のアクセサリー教室

西の湖畔の自然の中で、「琵琶パール」を使ったアクセサリーを作ります。真珠の養殖見学・核入れなど「モノづくり」の体験も。

#西の湖 #琵琶パール #世界にひとつのアクセサリー



齋木産業 株式会社
齋木 雅和さん

製品を「買う」だけでは得られない、アクセサリーに込められた価値を実感できる体験です。近江八幡の歴史や暮らしと深く関わる西の湖の魅力を感じ、「旅の記憶」にしてほしいです。

Information

詳しくはHPをご覧ください。(要予約)
▲ 白王町(番地なし) 🌐 <https://biwa-pearl.com>
☎ (34)8221 📷 @saikisangyou



パールは自ら選択



真珠養殖で行う「核入れ」体験



近江八幡で特別な 体験をしよう



今まで本市を訪れたことのない人を新たに呼び込み、滞在時間や消費支出の拡大につなげるため、市では体験型事業を実施する事業者を対象に、「体験型事業創出事業補助金」を交付しています。今回は、昨年度に

採択した4つの体験事業をご紹介します。体験の予約など、詳しくは各事業者のホームページ、Instagramをご覧ください。

問

商工振興課

TEL (36) 5517
FAX (46) 5320
HP 22880



この事業は、「ふるさと納税寄附金」を活用しています。



喫茶室メレルの庭

ヴォーリズゆかりの 再現料理と音声ガイドツアー

かつてヴォーリズらが料理教室を開いていた「ウォーターハウス記念館」で食事し、音声ガイドでさまざまなヴォーリズ建築をめぐる。

#ウォーターハウス #昭和10年代の再現料理 #特別音声ガイド



株式会社 Wallaby
(まちや倶楽部) 宮村 利典さん

建物の特徴や、歴史的経緯を踏まえ「見る」だけではなく新しい体験ができます。今年はヴォーリズ来日120周年。ぜひ、当時の暮らしを「聞いて・味わって」感じてください。

Information

毎週木曜(11:00~16:00)、金曜(13:00~16:00)
※木曜は要予約、金曜は予約不要。詳しくは下記から。
▲ 池田町5丁目21 🌐 <https://machiya-club.org/>
☎ (32)4654 📷 @waterhouse_kinenkan



吉田悦蔵の妻・清野らのレシピなどを再現



音声ガイドで建築めぐり

近江八幡の魅力はほかにも



沖島

西の湖

ウインドサーフィン

安土城

赤こんにゃく

木珠

北之庄菜

丁字麩

鮎ずし

歴史や伝統を受け継いだものや、新しいものがたくさんあるね！

さらなる「体験」の創出へ

滋賀県のほぼ中央に位置する近江八幡は、美しい自然と歴史的な景観が調和するまちです。

食に文化に景色にと、さまざまな魅力があるこのまちで、「思い出」を作っていただくため、市では「コト消費」に着目し、今後さらに地域経済の活性化を目指します。

単なる観光や買い物だけで終わらず、実際に見たり・触れたり・味わったりし、五感を刺激しながら「体験」してもらうことで、「また来たい」と思ってもらえるように、本市の魅力を発信し続けていきます。

令和7年度 ▶ 体験型事業を実施する事業者を募集します

今まで本市に訪れたことのない人々を呼び込み、「滞在時間や消費支出の拡大」につながるよう市内事業者の振興、地域経済の活性化を図ることを目的に、体験型事業を始める事業者を支援します。



補助金額

一般枠	上限 100 万円 (補助率 3 分の 2 以内)
早朝・夜間枠	上限 100 万円 (補助率 4 分の 3 以内)
新規創業枠	上限 150 万円 (補助率 3 分の 2 以内)
併用枠	上限 150 万円 (補助率 4 分の 3 以内)
ブラッシュアップ枠	上限 30 万円 (補助率 3 分の 2 以内)

申請受付期間 (予定)

第1次	第2次	第3次
6 月中旬	8 月上旬	9 月下旬
▼	▼	▼
7 月末	9 月中旬	10 月末

※詳しくは、市ホームページ (☎ 22880) をご覧ください。

主な申請条件

- ・ 主に市外からの来訪者を対象として、市内で行う事業であること
- ・ おおむね 1 時間以上の体験事業で、参加者に対し講師やガイドからの講習・ガイダンスがおおむね 20 分以上であること
- ・ 年間を通じて有償で 20 回以上事業を実施できること
- ・ 来訪者が本市ならではの魅力を感じられる事業であること
- ・ 単に、施設・設備の更新イベントの実施、情報発信のみを目的としたものではないこと

※上記要件以外にも、申請条件はあります。詳しくは市ホームページをご確認ください。

この事業は、「ふるさと納税寄附金」を活用しています。



思い出に残る "体験" してませんか？



一昨年度から 17 の事業を採択しています



近江八幡ならではのモノ・場所

#ヨシ #でっち羊羹 #八幡堀 #近江牛 #八幡山



令和 4 年度・5 年度に採択した事業内容は右記二次元コードから確認できます。



今回紹介した事業以外にも、さまざまな体験ができます。どの事業も「近江八幡ならではの」モノや場所を生かしており、旅の思い出になること間違いなしです。

今までに採択した事業の例

- ・ 「ヨシペン」と「ヨシ紙」を使ったお絵描き
- ・ 「お肉博士」による近江牛の加工場見学
- ・ オリジナル「でっち羊羹」づくり
- ・ 「八幡堀・八幡山」で健康ウォーク
- ・ 「地元素材」を使った薬膳料理づくり など